

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 感染症対策課
 担当名: 感染症・新型インフルエンザ対策
 内線: 7330 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
S32	新型インフルエンザ対策事業費		一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	新興感染症対策事業費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 新型インフルエンザ等対策特別措置法		針路 分野施策	01 0104	災害・危機に強い埼玉の構築 感染症対策の強化	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-3
1 事業概要	新型インフルエンザの発生・流行に備えた医療体制等を確保することにより、県民の健康被害や社会的影響を最小限に抑える。 ア 医薬品確保対策事業 △654千円 ウ 医療体制等整備事業 △284千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 医薬品確保対策事業 4,446千円 新型インフルエンザ等の流行に備え、抗インフルエンザウイルス薬を備蓄し、適切に保管する。 イ 医薬品確保対策事業(医薬品分) 0千円 ウ 医療体制等整備事業 49,405千円 新型インフルエンザ等の流行に備え、医療体制の確保及び検査体制の強化等を図る。 (2) 事業計画 ア・イ 医薬品確保対策事業 (ア) 抗インフルエンザウイルス薬の適切な保管 (タミフル、リレンザ、ラピアクタ、イナビル、ゾフルーザの備蓄) (イ) 抗インフルエンザウイルス薬の放出(新型インフルエンザ等流行時における備蓄薬の搬出運搬) ウ 医療体制等整備事業 (ア) 新型インフルエンザ等発生時の体制構築(国・県・市町村の連携) (イ) 新型インフルエンザウイルスの検査(衛生研究所における検査) (ウ) 陰圧テントの設置体制の整備(新型インフルエンザ発生時における県備蓄テントの機動力強化) (エ) 医療体制整備促進事業(委託事業) (オ) 地域別対策会議の開催(13保健所各1回) (カ) 新型インフルエンザ等専門家会議の運営(年3回会議開催) (キ) 九都県市新型インフルエンザ等感染症対策検討部会(会議、研修会等の開催) (ク) 特定接種・住民接種体制の構築 (ケ) 新型インフルエンザ等発生拡大期における資機材の備蓄 (コ) 新型インフルエンザ等発生初期における初動体制の整備及び訓練 (3) 補正予算の概要 事務費の節減による減額					
2 事業主体及び負担区分	ア イ (県10/10) ウ 感染症予防事業費等国庫補助金(国1/2・県1/2) (県10/10)							
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費 (細目) 2 感染症等対策費 (細節) 感染症等対策費 (積算内容) 抗インフルエンザ薬購入費							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.9人=8,550千円							
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△938						△938	53,851
現計額	54,789	13,324					41,465	

事業内訳書

事業名	新型インフルエンザ対策事業費		
単位事業名	医薬品確保対策事業	予算額	△ 654千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△654	—	
合計	△654	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△654	—	事務費の節減による役務費の減
合計	△654	—	

単位事業名	医療体制等整備事業	予算額	△ 284千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△284	—	
合計	△284	—	

単位事業名	医療体制等整備事業	予算額	△ 284千円
-------	-----------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△284	—	事務費の節減による需用費の減
合計	△284	—	